

(塾名) 瀬戸市立南山中学校「みなクルーム」

(運営主体) 南山中学校地域学校協働本部

(取組の概要)

1 背景・ねらい	令和4年度の地域学校協働本部設置とともに地域学校協働活動推進員が配置され、元教員や地域の大学生に呼びかけ、学習支援と生徒の居場所づくりを目的に実施
2 対象校・対象者	瀬戸市立南山中学校の参加希望生徒
3 実施教科	指定教科なし
4 実施場所	瀬戸市效範公民館
5 実施の形態	生徒の希望教科を個別・集団指導
6 実施日・回数	令和5年7月24日以降の毎週月曜 (年末年始、祝日を除く)・22回
実施時間帯	17:30~19:30
7 登録人数	30名程度
8 参加人数(平均)	30名
9 コーディネーター等の取組の様子	地域学校協働活動推進員が、地域連携担当教職員と公民館と相談の上、会場の管理、出席者や支援の把握、大学生サポーターの援助



(取組の結果・効果)

- ・メイン会場は、友達同士と一緒に勉強したり、サポーターを含めグループで学び合ったり、声を出してもお互いに許容し合う場とし、廊下を挟んで離れた図書室は、静かに集中して勉強する場とし、学習スタイルを生徒自身が選択できるように工夫している。これにより、生徒は主体的に学ぶ姿勢をもつことができています。
- ・支援者は「相談にのる・助言をする・励ます」ことを意識し、安心安全で居心地のよい場となるよう心掛けている。
- ・毎週定期的を実施することで、生徒の学習習慣に結び付いている。また、近隣の大学生サポーターの参加により、身近なロールモデルともなり、大学生自身の成長の場ともなっている。